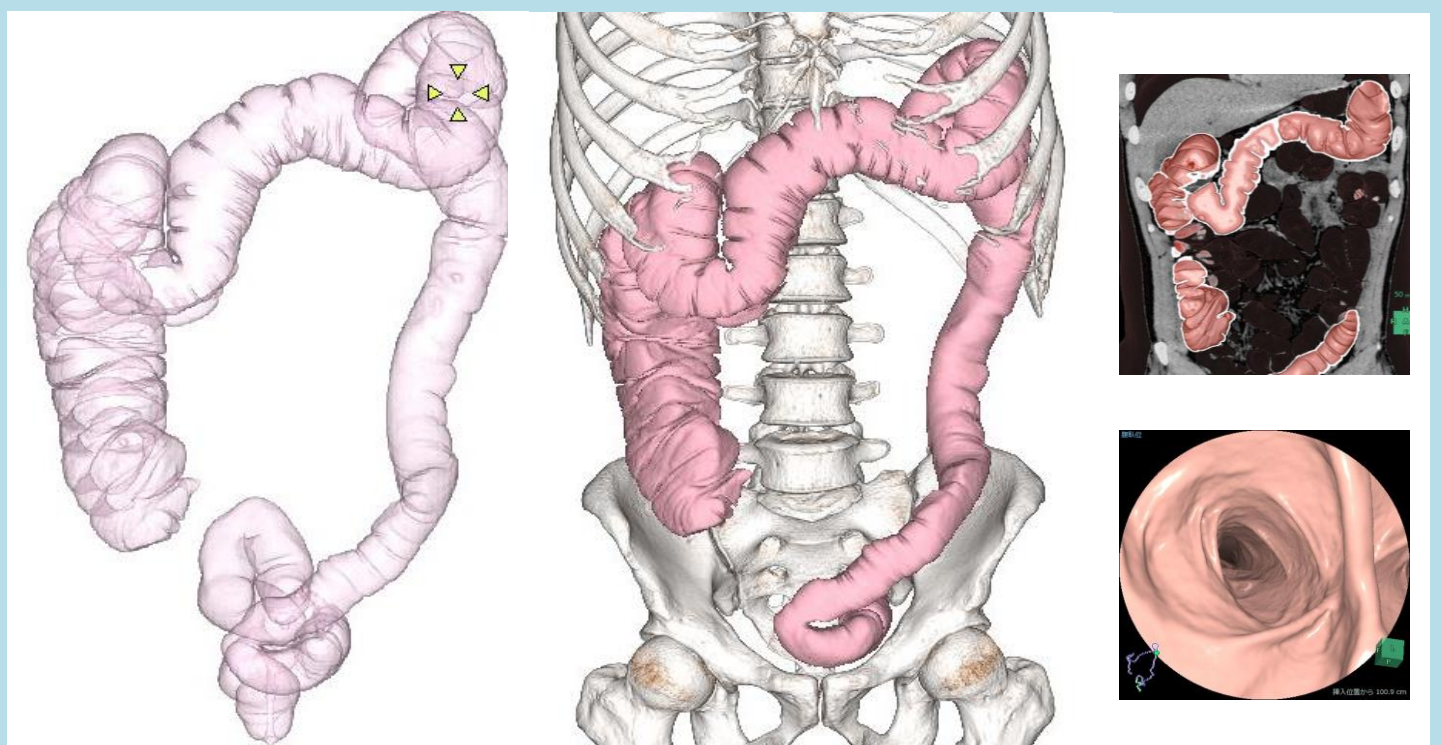


大腸CT

を受けてみませんか？

大腸CT検査（CTコロノグラフィ）とは、内視鏡は挿入せず、肛門に入れた細いチューブから空気を入れて大腸を膨らませ、仰向けとうつ伏せの2回CTにてお腹の撮影を行う検査です。身体への負担が少なく、近年メディア等で注目を集めている検査ですので、大腸の病気が心配だが、検査に抵抗があり、今一步踏み出せないと感じている方は是非ご検討下さい。



検査の特徴

- ✓ 下剤の量が大腸内視鏡検査に比べ半分以下
- ✓ 大腸内を完全にキレイにする必要なし
- ✓ 炭酸ガスを注入し、大腸を膨らませて検査を行います
- ✓ 3D解析処理を行い、バーチャル内視鏡画像を作成

